

J A 山武郡市作柄調査報告（6月号）

報告日: 令和4年6月10日(毎月10日発行)
 報告者: 営農部 営農振興課 松本

【春人参】

【作柄調査(山武KC管内)】



調査地区	睦岡
調査日時	2022/6/9
天気	晴れ
品種	FSC-015
播種日	2022/1/23
収穫日	6月上旬～
・L級中心で、収量500ケース/10a ・年内播種はしみ腐れ症が多かったが、だいぶ減ってきた。	

【作柄調査(芝山KC管内)】



調査地区	千代田
調査日時	2022/6/14
天気	くもり
品種	翔誉
播種日	2022/2/4
収穫日	6月中旬～
・1月中旬に播種したものはしみ腐れ症やワレが多かったが、現在、収穫中のものは、少なくなった。 ・L級中心の出荷で、収量500ケース/10a。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=10kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	5月末出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
山武KC	日向	0.88	4	3,500	2,629	75%	彩誉 翔彩 FSC-015	5月10日
	睦岡	9.75	22	44,300	12,349	28%		4月20日
芝山KC		3.00	10	11,500	1,552	13%		5月12日
やさいの里	豊岡	0.56	1	3,130	1,152	37%		5月7日
東金KC		1.10	6	5,700	576	10%		5月22日
合計 (前年比)		15.3 (91%)	43 (91%)	68,130 (97%)	18,258	27%		

《JA山武郡市管内の作柄状況》

現在日量1,300ケース前後の出荷があり、ハウス作は終盤を迎え、露地作がメインです。まとまった数量があるのは、今月いっぱいまでと見込んでいます。出荷比率はL級24%、M級36%、S級9%とM級中心の出荷ですが、収穫が進むにつれて肥大も進み、先月よりもL級が増加してきました。関東地方では今月6日に梅雨入りを迎えたが、本年は梅雨入り前の生育中から降雨が多かったため、露地栽培の年内播き～1月中旬播きでは例年より、しみ腐れ症の発生が多くみられ、正品率の低下が散見されました。1月下旬以降の播種日の圃場では、しみ腐れ症の発生が少ない傾向にあります。天候を見計らって、順次、収穫作業が進められています。